

安全 > 健康 品質 人づくり・働き方 サプライチェーン 社会貢献活動

日野自動車を支える力

「健康の窓口」として、 社員の健康意識をもっと高めたい

グローバル人財開発部
労務・健康推進室 健康推進グループ

杉本 美喜子



>健康診断の実施・運営等を担う

実は前職は栄養士。企業の独身寮や小学校、保育園などで働いてきましたが、「もっと人と接する仕事がしたい」と考え、日野自動車の健康推進センター（社内診療所）スタッフとして働くようになりました。当初は派遣社員という立場でしたが、2017年2月に社員に登用され、現在は労務・健康推進室の一員として、主に労災関連業務や定期健康診断の実施・運営など、日野自動車全体の健康管理に関する業務を担当しています。

>「健康経営優良法人」(ホワイト500)連続認定を目指して

当社は2年連続で「健康経営優良法人」(ホワイト500)の認定を受けており、それが社員の心身の健康を守る私たちのモチベーションにもなっています。なかでも定期健康診断の受診は、社員全体の健康維持・増進を支える基本であることから、100%受診に向けた取り組みには力を入れています。また社員がもっと気軽に健康相談ができる環境をつくるために、産業保健スタッフ(看護師、保健師)と連携しながら相談・対応窓口の充実を図るほか、訪問健康教室などのイベント等も企画し、社員と産業保健スタッフがコミュニケーションできる機会を増やしています。私自身もコミュニケーションがとりやすいアットホームな職場に日々感謝しながら働いています。もともと現場のスタッフだったこともあり、私には社員の皆さまと産業保健スタッフ、そして健康推進グループをつなぐ窓口の役割があると思っています。そして「健康の窓口」である以上、私自身も常に健康でいきいきとした姿でいられるように、日々努めていきたいです。

